



ボランティア活動日本一くまもと
の国ボランティアの星)

あなたのまちの ボランティアセンター

問い合わせ先(293) 2027

3月25日、ボランティア団体である「おおづ森の守り人」さんが大津中学校で同校に設置される『防災薪棚』(非常用エネルギー)の話を聞きました。今回をきっかけに新しく出会ったボランティアと学校の思いをお聞きしました。

〔今回、地域のボランティアさんから
防災講話の話を聞いてどの様に感じましたか?〕

「防災薪」という言葉を初めて聞きましたが、災害時には食事や風呂等に活かされる薪の力が興味深いです。災害はいつ来るか分からないし、最近の災害の多さから危機感を感じています。この大津中学校が避難所になる意味を改めて考えることができました。そして、地域にはどのようなボランティアさんがおられるのか知りたくなりました。



大津中学校3年
いしい ゆうき
石井 優生 さん

今回、大津中学校 校長隅倉雄一先生は「防災薪棚の設置に至ったのは、日頃学校が地域の方々に支えられているからです。これからも子ども達に地域のボランティアさんと出会うきっかけをつくりたいと考えております。そのことは、生徒自身が心を豊かに育てることへつながると考えています。」と子ども達の未来を話されていました。

地域でつながるボランティアと学校

『おおづ森の守り人さんが防災薪棚を
大津中学校に設置する目的を教えてください。』

私たちの活動目的として、森を健やかにするための森林整備、非常用エネルギーの分散備蓄、環境教育等があります。災害時には大津中学校も避難所になりますので『防災薪棚』を設置し、災害に備え、命を大切にすることを伝えたいと思っております。

また、間伐を必要とする私たちの身近な森の現状を知つてもらい、間伐材が有効に役立つことも伝えたいきたいと思います。私たちはこれからも、県や町と協力し、大津の森を大津町民が守ると同時に町を豊かにしたいと願っています。



おおづ森の守り人
すずき ひろこ
鈴木 裕子 さん



～ あおづ森の守り人からのメッセージ ～

- ・(木の間引き)間伐の相談にのります！
 - ・大津の森の間伐材から作った薪を販売します(地域の森を健やかにする森林整備や非常用エネルギーの分散備蓄、環境教育に活かされます！)
 - ・私たちと一緒に活動しませんか？森の中の活動なので健康に良いですよ！
 - ・「木の駅プロジェクト」に関心のある方はご連絡下さい。連絡先 070-5537-4686(松村)

第2回 大津町ボランティア連絡協議会総会開催! 『人と人がステキにつながるためのお手伝い』

■日 時 平成26年4月26日(土) 9:30から12:30まで
■場 所 大津町老人福祉センター



当日は軽食をしながらの交流会も開催します!興味がある方もご参加下さい。